



# 学校だより

令和5年6月30日  
横浜市立南本宿小学校  
校長 鈴木 亘世  
No. 557

## チャレンジの夏にしよう！

校長 鈴木 亘世

梅雨入りをしてから一時雨が続きましたが、時折晴れ間がのぞいているので、校庭では子どもたちが元気に遊ぶ声が響いています。6月20日(火)の朝会ではプール開きを行いました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため学級単位で水泳学習に取り組みましたが、今年度は以前の形に戻し、中・高はブロックで、低学年は人数が多いので学年単位で水泳学習を実施します。昨年は気温が非常に高い日があり、熱中症防止も考慮しなければならない状況がありました。今年度も引き続き熱中症対策を徹底し、子どもたちが各自目当てをもって安全に楽しく学習できるように計画を立てています。学習に向けてのご準備ありがとうございました。

さて、夏休みを目の前にして、ご家庭では様々な楽しい計画を立てていることと思います。私も夏休みは祖父母の家に行くことが楽しみでした。祖父母の家は東海道の宿場町『蒲原』にあり、周りはミカン山や野菜畑、少し行ったところには海が広がっていました。朝早起きして、地引網漁に参加し、釜揚げのシラスやサクラエビをご褒美にもらって来たり、畑に手伝いに行くとれたての野菜をもらって来たり、初めてお料理にもチャレンジしました。自然の恵みを満喫したことを思い出します。年上のいとこたちから宿題を教えてもらうと不思議にわからない問題ができるようになったように感じました。懐かしい思い出です。南本宿小学校の子どもたちにとっても40日ほどの夏休みは大切な時間だと思います。得意な学習を伸ばす、苦手を克服する、家のお手伝いをする、習い事を頑張る、友だちと遊ぶ、新しいことに挑戦する…過ごし方はそれぞれですが、何かに継続してチャレンジする夏にしてほしいな、と思います。継続することで見えてくることもたくさんあります。自分だけのチャレンジをしてみたいです。しかしながら、近年この時期に子どもにかかわる海や山の事故、交通事故、熱中症や感染症等心配なことが多くあります。夏休み前には学校でも子どもたちに話をしますが、ご家庭でも防止対策や注意喚起をお願いいたします。そして、夏休み明けにはまた子どもたちからの元気な「〇〇にチャレンジしたよ！」という報告を待っています。

4月から、本校の教育活動にご理解ご協力ありがとうございました。先日の学校運営協議会でも「子どもたちのためにできることを」との頼もしいお言葉があり感謝しております。スクールゾーン協議会においても、地域の皆様のお声や校外委員の方々の綿密な準備により、関係機関の方から対応していただけることが増えました。保護者の皆様・地域の皆様に支えられ、本校の児童も安心して登下校できております。夏休みで一区切りではありますが、また学校が再開されましたらご協力をお願いいたします。

運動委員会6年児童作成の「水泳学習・安全のカギ」です。  
校長室前に展示されています。

### 保護者の皆様へのお願い

- ・放課後に忘れ物を学校に取りに来るのは、基本的にご遠慮ください。緊急の場合には、ご連絡ください。
- ・授業参観や懇談会、運動会等の行事などの多くの方が集まる際には、徒歩での来校にご協力ください。

